⑽－２　貸付金等に対する貸倒引当金の明細　（単位：千円）

区分	貸付金等の残高			貸倒引当金の残高			摘要
	期首残高	当期増減額	期末残高	期首残高	当期増減額	期末残高	
未収学生納付金収入	60,998	952	61,950	2,226	－60	2,166	(注)１
未収附属病院収入	4,125,197	165,907	4,291,104	45,183	－91	45,092	(注)２
受託試験及び受託検査等債権	2,825	—	2,825	2,825	—	2,825	(注)３
特許等利用料債権	7	－7	—	7	－7	—	(注)４
計	4,189,028	166,851	4,355,880	50,243	－158	50,084	

(注)１　未収学生納付金収入の貸倒による損失に備えるため、貸倒懸念債権等特定の債権について個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上している。
２　未収附属病院収入の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上している。
３　平成20年度に契約した共同研究により発生した受託試験及び受託検査等債権に対し、貸倒引当金を全額計上している。
４　平成22年度に契約した特許実施許諾契約により発生した特許等利用料債権に対し、貸倒引当金を全額計上していたが、回収不能となったため放棄した。

⑽－３　退職給付引当金の明細　（単位：千円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
退職給付債務合計額	30,600	30,547	13,817	47,331	
退職一時金に係る債務	30,600	30,547	13,817	47,331	
厚生年金基金に係る債務	—	—	—	—	
未認識過去勤務債務及び未認識数理計算上の差異	—	—	—	—	
年金資産	—	—	—	—	
退職給付引当金	30,600	30,547	13,817	47,331	

⑾　資産除去債務の明細　（単位：千円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
石綿障害予防法	243,889	6,636	33,622	216,902	うち、基準第89特定の除去費用等：202,017千円
フロン回収破壊法	8,783	1,564	306	10,040	うち、基準第89特定の除去費用等：7,818千円
障害防止法・医療法・衛生検査技師法	3,000	—	—	3,000	うち、基準第89特定の除去費用等：3,000千円
計	255,672	8,200	33,929	229,943	

⑿　保証債務の明細　（単位：千円）

区分	期首残高		当期増加		当期減少		期末残高		保証料収益
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	金額
国立大学財務・経営センター債務負担金	1	12,810,429	—	—	1	1,172,574	1	11,637,855	—

(注)　期末残高のうち１年以内返済予定額　1,128,894千円